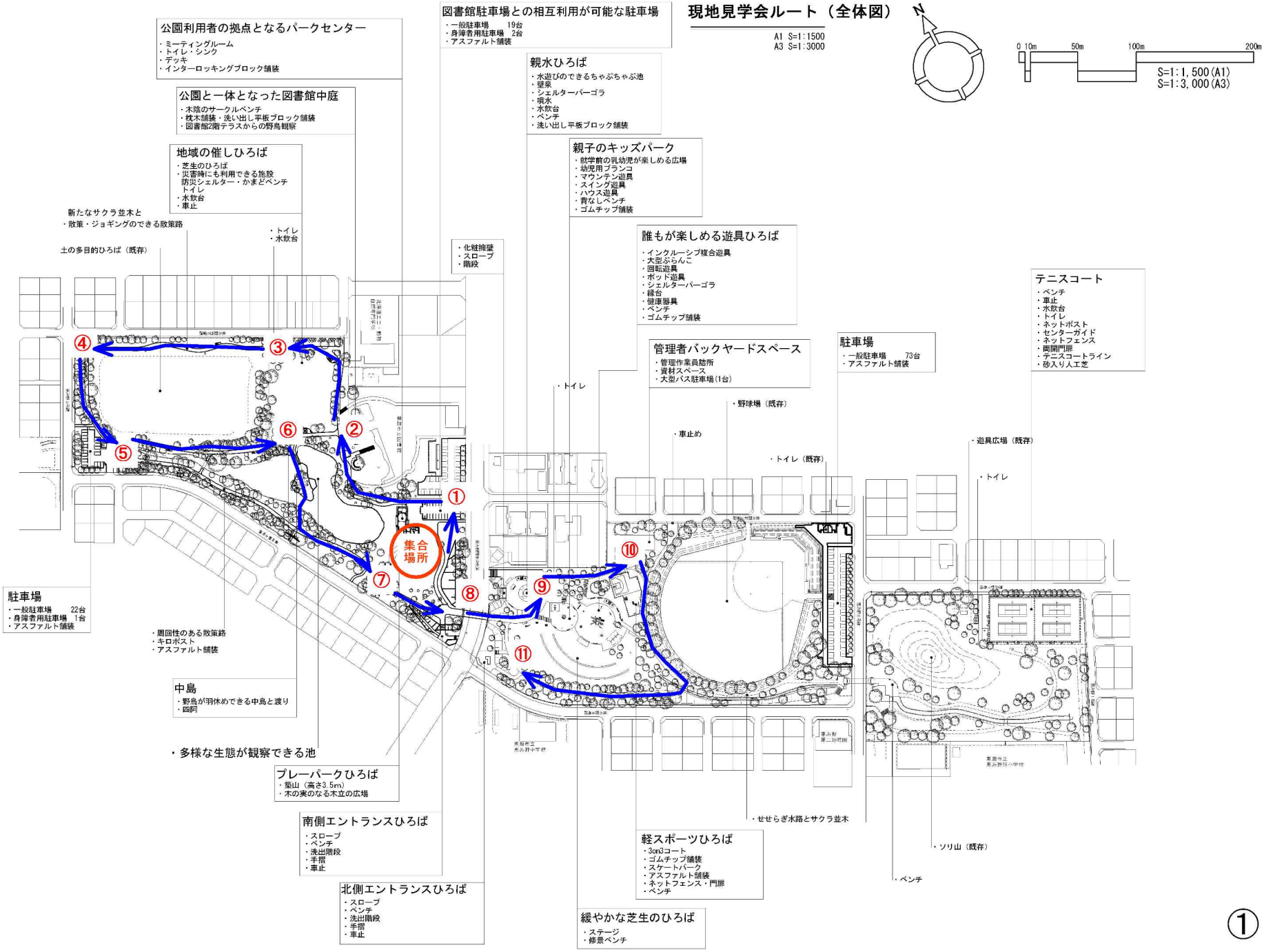
現地見学会ルート（全体図）

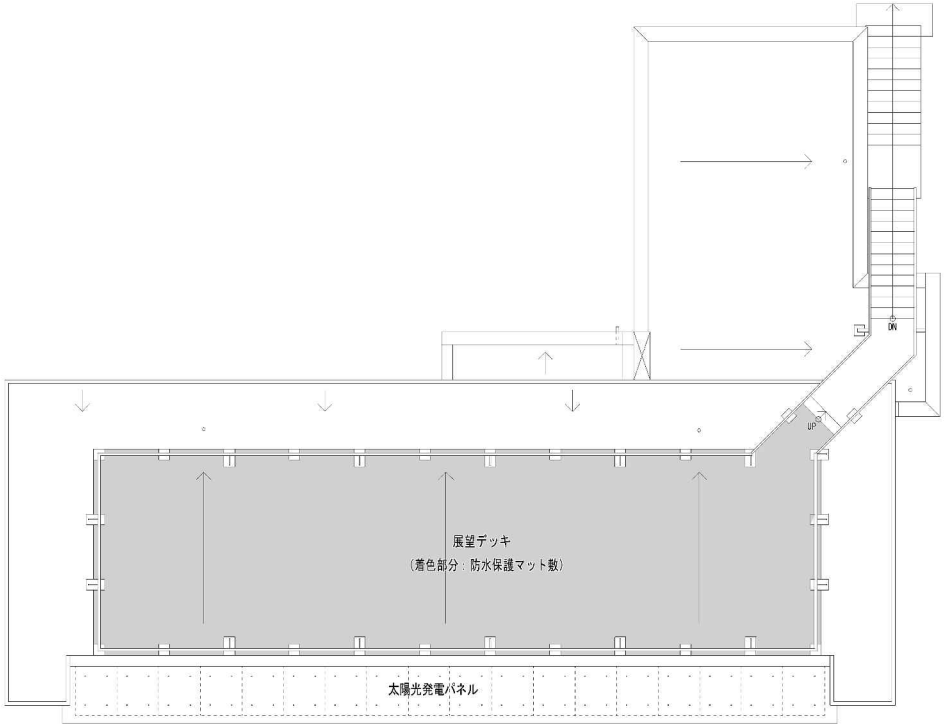
A1 S=1:1500
A3 S=1:3000

0 10m 50m 100m 200m
S=1:1,500(A1)
S=1:3,000(A3)



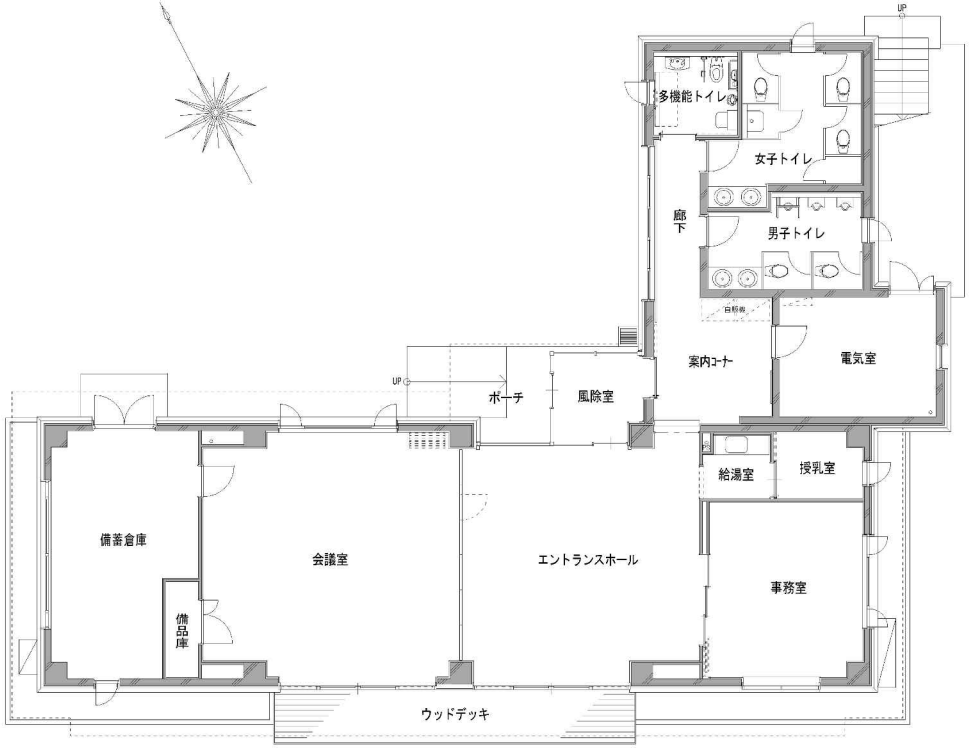

・新たなサクラ並木と
散策・ジョギングのできる散策路
土の多目的ひろば（既存）
・トイレ
・水飲台
地域の催しひろば
・芝生のひろば
・災害時にも利用できる施設
防災シェルター・かまどベンチ
トイレ
・水飲台
・車止
公園と一体となった図書館中庭
・木陰のサークルベンチ
・枕木舗装・洗い出し平板ブロック舗装
・図書館2階テラスからの野鳥観察
0 5m 15m 30m 60m 100m
S=1： 600(A1)
S=1：1,200(A3)
公園利用者の拠点となるパークセンター
・ミーティングルーム
・トイレ・シンク
・デッキ
・インターロッキングブロック舗装
図書館駐車場との相互利用が可能な駐車場
・一般駐車場 19台
・身障者用駐車場 2台
・アスファルト舗装
駐車場
・一般駐車場 22台
・身障者用駐車場 1台
・アスファルト舗装
・周回性のある散策路
・キロポスト
・アスファルト舗装
中島
・野鳥が羽休めできる中島と渡り
・四阿
・多様な生態が観察できる池
プレーパークひろば
・築山（高さ3.5m）
・木の実のなる木立の広場
南側エントランスひろば
・スロープ
・ベンチ
・洗出階段
・手摺
・車止
②

【パークセンター参考図面】



屋根　平面図





１階　平面図


親子のキッズパーク
・就学前の乳幼児が楽しめる広場
・幼児用ブランコ
・マウンテン遊具
・スイング遊具
・ハウス遊具
・背なしベンチ
・ゴムチップ舗装
誰もが楽しめる遊具ひろば
・インクルーシブ複合遊具
・大型ぶらんこ
・回転遊具
・ボッド遊具
・シェルターパーゴラ
・縁台
・健康器具
・ベンチ
・ゴムチップ舗装
親水ひろば
・水遊びのできるちゃぷちゃぷ池・噴水
・壁泉
・シェルターパーゴラ
・水飲台
・ベンチ
・洗い出し平板ブロック舗装
管理者バックヤードスペース
・管理作業員詰所
・資材スペース
・大型バス駐車場(1台)
駐車場
・一般駐車場　73台
・アスファルト舗装
・トイレ
・車止め
・野球場（既存）
・トイレ（既存）
・化粧擁壁
・スロープ
・階段
北側エントランスひろば
・スロープ
・ベンチ
・洗出階段
・手摺
・車止
緩やかな芝生のひろば
・ステージ
・修景ベンチ
軽スポーツひろば
・3on3コート
・ゴムチップ舗装
・スケートパーク
・アスファルト舗装
・ネットフェンス・門扉
・ベンチ
・せせらぎ水路とサクラ並木
0　5m　15m　30m　60m　100m
S=1:　600(A1)
S=1:1,200(A3)

④



⑤

恵み野中央公園パークセンター

～利用イメージ（現時点での想定）～



パークセンターは、公民館でもカフェでも
管理棟でもない「公園の活動拠点」となる施設です。

1 パークセンターの役割

パークセンターは、公園利用者が気軽に立ち寄り、休憩や交流ができるほか、公園や自然に親しむ活動、地域交流、防災など、さまざまな活動の拠点となる施設として整備を予定しています。

また、市民や団体による自主的な活動を支え、公園の魅力を広く発信するとともに、人と人、人と自然をつなぐ交流拠点となることを目指しています。

普段は、公園利用者が自由に利用できる休憩スペースとして一般開放し、団体利用の申請があった場合は、講習会やイベント、地域活動などに利用することを想定しています。

さらに、24時間365日利用可能な男性・女性・多目的トイレを併設し、公園利用者やイベント参加者が、いつでも安心・快適に利用できる環境を提供します。

パークセンターは、「休む・集う・学ぶ・つながる」をコンセプトとした、公園活動の拠点です。

休む・集う・学ぶ・つながる

休む　集う　学ぶ　つながる

2 こんな活動をイメージしています

自然・環境に親しむ

- 野鳥観察会・自然観察会
- 花や樹木の散策会・ガイドツアー
- 池の生き物観察会・学習会
- 環境学習・自然学習
- 写真展・作品展
- 撮影会



学び・体験

- 花の寄せ植え講習会
- 子ども向け工作教室
- クラフト・ものづくり体験
- 北海道エコ・動物自然専門学校などと連携した生き物とのふれあい体験



地域交流

- 地域交流イベント
- ワークショップ
- 地域団体の会議・講座
- 公園ボランティア活動
- サークル活動



防災・安全

- 防災講習会
- 救急救命講習会
- 防災訓練
- 防災用品等の展示・体験会



3 普段の利用イメージ

イベントや講習会などが開催されていない時間帯は、公園利用者が自由に利用できるスペースとして一般開放することを想定しています。

例えば、

- 公園散策やウォーキング途中の休憩
- 暑さ・寒さ・雨天時の休憩
- 待ち合わせ
- ベンチやテーブルでの歓談
- 公園情報やイベント情報の閲覧

など、誰もが気軽に立ち寄れる憩いの場として利用していただくことを想定しています。



24時間365日利用可能なトイレを併設

男性・女性・多目的トイレを併設し、
いつでも安心・快適にご利用いただけます。

4 管理・運営のイメージ（現時点の想定）

当面は、公園の指定管理者が建物の維持管理や利用申請の受付などを担うことを想定しています。

施設内に職員が常時駐在する運営ではなく、団体利用がある場合に施設を貸し出し、それ以外の時間は公園利用者に開放する運用を基本と考えています。

将来的には、市や指定管理者と公園で活動する市民・団体をつなぐとともに、活動団体同士の交流や連携を促進し、新たな活動や公園利用を生み出す中間支援組織の設立を目指しています。

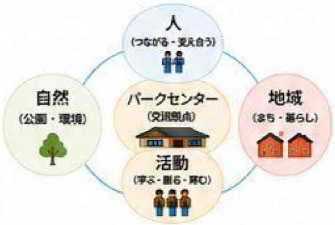


5 目指すパークセンター

パークセンターは、施設を貸し出すことだけを目的とした建物ではありません。

公園を利用する人、活動する人、地域で暮らす人、それぞれをつなぎ、市民一人ひとりの「やってみたい」という思いを育み、新たな活動や交流が生まれる拠点を目指します。

そして、公園を「利用する場所」から、「市民が活動を育て、地域の魅力を創り出す場所」へと発展させる中心的な役割を担う施設となることを期待しています。



※留意事項

本資料は、現時点で想定している利用イメージをお示ししたものです。運営方法や実施する事業、運営体制などについては、今後検討を進めていきます。

◎ パークセンターで「どんな一日を過ごせるのか」～ある日のパークセンター～

① 午前：野鳥観察会の集合・自然散策



集合して自然観察会へ出発！
自然の魅力を再発見できます。

② 昼：休憩スペースで昼食や歓談



明るい休憩スペースで、
お弁当を食べたり、ゆったりおしゃべり。

③ 午後：子ども向け工作教室や寄せ植え講習会



親子で楽しめる工作や、季節の花を
使った寄せ植え講習会を開催。

④ 夕方：地域団体の会議やワークショップ



地域の活動やまちづくりについて、
意見を出し合い、つながりを深めます。

みんなの思いがつながり、恵み野中央公園がもっと魅力的な場所になります。

添付資料